

バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は当社販売・PR部までお申し込みください（☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804）。

それ以前の号については東亜ブックにお問い合わせください（〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎ 03-5947-4781 FAX 03-3923-4539 E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com/>）。



Vol. 59 No. 12 (2025年12月号)

特集 **慢性炎症と運動療法**
運動による炎症制御の可能性



慢性炎症とは体が常時発生させている炎症反応で、細胞の老化や脂質の悪化などが原因となります。慢性炎症は肥満だけでなくさまざまな病気と関連すると考えられており、生活習慣病（糖尿病、脂質異常症、慢性腎臓病、非アルコール性脂肪肝炎など）や、これらが重なると動脈硬化性疾患（虚血性心疾患、脳卒中など）につながります。また、一部のがんも慢性炎症を基盤として発症する病気の一つと考えられています。本特集では、慢性炎症が老化や障害にかかわる機序や仮説を解説していただき、運動慢性炎症にアプローチできる可能性を模索します。

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/detail/41822>

Vol. 59 (2025年)

- No. 12 慢性炎症と運動療法
—運動による炎症制御の可能性
- No. 11 Common disease としての高齢者肺炎
- No. 10 大脳基底核
—分子機構からパーキンソン病の理学療法まで
- No. 9 不安定関節に対する理学療法
- No. 8 運動器疾患における理学療法アウトカムと臨床実践
- No. 7 血流と理学療法
- No. 6 脳卒中片麻痺
—理学療法の歩みと最新の取り組み
- No. 5 機能解剖学に基づく疾患別理学療法
- No. 4 スポーツパフォーマンス改善をめざすプロフェッショナルの視点
- No. 3 科学的介護
- No. 2 遠心性収縮を考える
- No. 1 隣接関節の運動の影響

Vol. 58 (2024年)

- No. 12 “子ども”と“母”をつなぎ支える理学療法
- No. 11 Multimorbidity and Multiple Disabilities (MMD)
—多疾患重複時代がやってきた！
- No. 10 小脳 update—運動と認知
- No. 9 最適な非対称性動作を考える
- No. 8 全身持久力トレーニング
- No. 7 視覚障害を併存する対象者の理学療法を考える
- No. 6 足病—あしを救って機能も救うために
- No. 5 “行為”の回復のための理学療法
- No. 4 DXが理学療法にもたらす未来
- No. 3 骨盤底機能障害と運動器障害の連関
- No. 2 総合理学療法

次号予告

Vol.60 No.2 (2026 年 2 月号)

特集

変形性股関節症

最新ガイドラインで ADL と QOL の向上をめざす

- 変形性股関節症とは 中島康晴
- 変形性股関節症に対する手術療法 大木弘治
- 変形性股関節症に対する薬物療法 伊藤芳章, 他
- 変形性股関節症に対する装具療法 石田雅史
- 変形性股関節症に対する理学療法
 - ・ 保存療法 平尾利行
 - ・ THA 術前外来 家入 章
 - ・ THA 術後入院 長南晴樹, 他
 - ・ THA 術後外来 川端悠士
 - ・ 関節温存術後入院 奈須勇樹, 他
- 大腿骨寛骨臼インピンジメント (FAI) に対する理学療法 (保存療法) 立石聡史

Close-up

臨床疫学

- 臨床疫学と統計学の違い 井平 光
- 臨床疫学と理学療法 池田登顕

連載

- 運動器疾患に対する超音波画像評価とエコーガイド下運動療法—EBPT に活かす! ⑩
膝関節—エコーガイド下運動療法 工藤慎太郎, 他
- 臨床理学療法に活かす生理学 ②
筋力増強のための神経適応と負荷のための筋生理学 本田祐一郎, 他
- COVID-19 パンデミック後の変革 ⑤
医療現場におけるアップデート クリニック 辻村康彦
- 文献収集と管理 [最終回]
実践編: 文献管理 森山英樹
- 臨床実習サブノート 効果的かつ安全な起居動作へのアプローチ ⑪
人工股関節全置換術 二宮一成

*都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得!
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら、1年分の購読料で
創刊号からのすべての論文・記事が読み放題!

お申し込みは当社ウェブサイトまで
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2026 年 年間購読料

(12 冊, 税込, 送料弊社負担)

冊子版	23,958 円
電子 + 冊子版/個人	27,258 円
電子版/個人	21,912 円